

[戻る](#)

東海村写真連盟「写遊東海」紹介

写遊東海 会長 川口克雄

「写遊東海」は50歳代から80歳代とバラエティに富んだ男女、明るいメンバー15人(2022年4月1日現在)が写真を趣味として楽しんでおります。会員は東海村は勿論のこと、近隣のひたちなか市、那珂市、常陸太田市、日立市、大子町などから入会しております。

恒例行事は、月1回プロカメラマン「大貫亘」先生を講師としてお招きし、石神コミュニティセンターで勉強会を行っております。内容は、各自が撮影した作品をUSB等の電子媒体で持参してプロジェクター投影し、先生からアドバイスを頂いて撮影技術の向上を図っております。

「写遊東海」独自の計画として、年1回の撮影旅行・年2回の撮影会(講師指導)・写真展(東海ステーションギャラリー)など開催し研鑽を行っております。

村内行事の「東海村芸術祭、東海村文化祭、撮影研修会」などに東海村写真連盟の所属団体として積極的に参加し、他の写真クラブや文化財団との交流を大切にしております。

写真を趣味として楽しんでいる皆さん、これから写真を始めようと考えている皆さん、入会金2,000円、会費は16,000円/年額(4,000円/3ヶ月を4月、7月、10月、1月の年4回納入)ですが内容は充実しております。皆さんのご入会をお待ちしております。初心者歓迎いたします。

[戻る](#)